
フクシマ

2017/8/15

現地調査

「事務局だより」

第1号

フクシマ現地調査実行委員会（事務局：大越宏樹）TEL03-3352-9475

台風・ゲリラ豪雨と土砂災害、猛暑と熱中症など異常気象が続く日々ですが、お元気で
ご活躍のことと思います。東京都議選では「安倍首相やめて！」の怒りが爆発、安倍政権
を揺さぶり、追い詰めています。加計学園・自衛隊「日報」隠しの疑惑追及が続き、「市民
と野党共闘」の動きが広がっています。福島原発被害訴訟も群馬に続き、この9～10月
には千葉・生業の連弾判決というヤマ場をむかえます。

「勉強会」を開きます！

8月23日（水）10：00～12：00 スモン公害センター

■講師 牛山 積（フクシマ現地調査実行委員会共同代表）

■テーマ 「福島原発被害訴訟を支えるフクシマ現地調査の役割と
今後の取り組みを考える——第7回現地調査にむけて」

□実行委員会は、4月13日に第6回現地調査の総括をおこない、7月13日
には来春の第7回現地調査の企画についての検討を始めました。第6回現地調
査の目玉は群馬判決（3/17）と生業結審（3/20）を結ぶ行動でした。いま、9月
22日の千葉判決、10月10日の生業判決という「第二のヤマ場」の取り組
みが準備されています。フクシマ現地調査実行委員会も参加している「原発被
害訴訟支援組織「準備会」が8月25日に開かれ、当該の千葉・生業両者原告・
弁護団の意向・決定をうけて、具体的な「判決行動」を決めることになってい
ます。加えて10月には、①いわき・避難者が11日、②京都が23日、③東
京が25日と相次いで結審、来春3月に判決をむかえます。

□8月23日は前半が「勉強会」、後半が「実行委員会」となります。この実行
委員会では、(1)来春の第7回現地調査の企画（日程・内容）、(2)千葉・生業訴
訟の「判決行動」など今秋の取り組み、を検討する予定です。

***開かれた「勉強会兼実行委員会」ですので、ぜひご参加ください！**